

開講年次・時期	2年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC230	科目名	介護過程Ⅲ	担当者名	棟方 ナナ子
授業の概要	介護過程を学ぶ最終段階として多職種連携の役割と問題解決方法を理解する。また、実践的思考とスキル習得を目指し専門職としての役割を理解する。				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職として介護過程展開ができる ・専門職として多職種連携を意識した関わりができる ・説明と同意が職業倫理に基づいた重要項目であることを理解する。 				
DPの観点	①判断力②専門知識・技能④協働能力⑤コミュニケーション能力⑦主体性⑧社会性⑩論理的思考力				
授業時間外学修(予習・復習)	テキストの習熟。小テスト、課題予習をする。予習・復習はそれぞれ1時間程度行うこと。				
フィードバックの方法	小テスト 課題試験の結果を返却する				
単位認定の要件	授業時間内、決められた期日までの課題提出を重視する。期末試験で合格基準を満たすこと。授業への取り組みや小テストで定められた基準を満たすことが単位認定の要件となる。				
評価の方法・割合(%)	期末試験60% 授業内試験10% 授業内提出物20% 授業内活動10%				
履修上の注意事項	介護福祉士資格取得必須科目 30分以上の遅刻は欠席とする。遅刻3回で欠席1回とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			介護過程の意義と目標1 介護過程Ⅰ・Ⅱの復習	②⑩	コミュニケーションカード
2			介護過程の意義と目標2 介護過程一連の復習	②⑩	コミュニケーションカード
3			介護過程におけるチームアプローチ1 利用者を困む多職種理解	②④⑤⑧	コミュニケーションカード
4			介護過程におけるチームアプローチ2 多職種の特徴と専門理解	②④⑤⑧	コミュニケーションカード
5			介護過程におけるチームアプローチ3 カンファレンスの関係性理解	②④⑤⑧	コミュニケーションカード
6			介護過程におけるチームアプローチ4 カンファレンスと多職種理解	②④⑤⑧	コミュニケーションカード
7			介護過程における説明と同意1 説明と同意の重要性	②⑤⑦⑧	コミュニケーションカード 課題レポート
8			介護過程における説明と同意2 説明と同意の行われない場合の事象	②⑤⑦⑧	コミュニケーションカード
9			介護過程における説明と同意3 本人・家族への説明と同意の重要性	②⑤⑦⑧	コミュニケーションカード
10			介護過程における説明と同意4 介護過程における説明と同意の重要性	②⑤⑦⑧	コミュニケーションカード
11			利用者の特性に応じたアセスメント1 アセスメントの種類と活用方法	①②⑩	コミュニケーションカード
12			利用者の特性に応じたアセスメント2 アセスメントの必要性	①②⑩	コミュニケーションカード
13			利用者の特性に応じたアセスメント3 アセスメントとニーズ抽出	①②⑩	コミュニケーションカード
14			専門職としての視点1 資格習得時到達目標の理解	②④⑦⑧	コミュニケーションカード
15			専門職としての視点2 求められる介護福祉士像の理解	②④⑦⑧	コミュニケーションカード 課題レポート
期末試験			試験		確認試験

使用テキスト	新・介護福祉士養成講座第9巻「介護過程」 荘村明彦 中央法規
参考文献 参考URL	「実習の手引き」 青森明の星短期大学
備考	適宜資料配布

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働能力⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--